

令和6年度 議会報告会

(第1部:対面方式 第2部:オンライン方式)



内 容

2 ~ 3ページ・・・議員一覧

6 ~ 7ページ・・・市議会の役割

18~19ページ・・・メモ

4 ~ 5ページ・・・タイムスケジュール、委員会一覧

8 ~17ページ・・・委員会報告

20ページ・・・アンケートご協力をお願い

総務常任委員会(8、9ページ)

- ① 物価高騰の支援策に関する予算等を審査
- ② 効率的な組織運営等を目的に、行政組織を変更
- ③ 持続可能な地域公共交通の再構築に向け調査を実施
- ④ 国際医療福祉大学成田薬学部畑ヶ田校舎の建設に補助

教育民生常任委員会(10、11ページ)

- ① 子ども館の休所日を変更
- ② 新設松崎保育園の開園日が延期
- ③ 中学校の体育館に空気調和設備を設置
- ④ 学校給食センター本所を再整備

経済環境常任委員会(12、13ページ)

- ① 東小学校跡地複合施設が4月1日から供用開始
- ② 消費生活センターの開所時間を延長
- ③ 成田エアポート東雲パークゴルフ場の供用開始に向けて
- ④ 中台運動公園体育館の休館期間が変更

建設水道常任委員会(14、15ページ)

- ① 物価高騰に伴い経費を増額
- ② 安心・安全な郷部大橋の整備に向けて
- ③ 整備が進む市道西三里塚大清水線
- ④ 長寿命化に向けて補修工事を実施

空港対策特別委員会(16、17ページ)

- ① 国内線旅客数が過去最高の水準に
- ② 内窓設置工事等の設計監理費を見直し
- ③ エンジントラブルにより貨物機が緊急着陸
- ④ 安全運航の徹底等を強く申し入れ

日時 令和6年11月12日(火)

第1部 (午前10時00分~午前11時55分)

第2部 (午後 6時30分~午後 8時25分)

会場 成田市役所

議会棟3階 議場、第1・第3委員会室

(第2部はオンライン会場)

主 催 成田市議会

議員一覧（全30名）

第 1 部(対面方式) 出席議員

議長 かんざき 神崎 まさる 勝

常任委員会

◎:委員長 ○:副委員長

	出席委員					
総務	◎ <small>おだか</small> 小高 <small>ゆうか</small> 夕佳	<small>ほそがい</small> 細貝 <small>まさやす</small> 正安	<small>ほしのしんたろう</small> 星野慎太郎	<small>うえだ</small> 上田 <small>のびる</small> 信博		
教育民生	◎ <small>まの</small> 眞野 <small>よしゆき</small> 義行	<small>なかじま</small> 中島 <small>たつや</small> 達也	<small>あらか</small> 荒木 <small>ひろし</small> 博	<small>かんざき</small> 神崎 <small>としかず</small> 利一		
経済環境	◎ <small>むらしま</small> 村嶋 <small>しょうとう</small> 照等	<small>こいずみ</small> 小泉 <small>ひでき</small> 英樹	<small>いじま</small> 飯島 <small>てるあき</small> 照明	<small>うざわ</small> 鵜澤 <small>おさむ</small> 治		
建設水道	◎ <small>とりうみ</small> 鳥海 <small>なおき</small> 直樹	<small>かんざき</small> 神崎 <small>まさる</small> 勝	<small>いとう</small> 伊藤 <small>たけお</small> 竹夫			

特別委員会

	出席委員					
空港対策	○ <small>かんざき</small> 神崎 <small>としかず</small> 利一	<small>おだか</small> 小高 <small>ゆうか</small> 夕佳	<small>とりうみ</small> 鳥海 <small>なおき</small> 直樹	<small>かんざき</small> 神崎 <small>まさる</small> 勝		
	<small>あらか</small> 荒木 <small>ひろし</small> 博	<small>いとう</small> 伊藤 <small>たけお</small> 竹夫	<small>うえだ</small> 上田 <small>のびる</small> 信博			

意見交換

Aグループ

(進行)なか 中島 たつ 達也 議員 お 小高 ゆう 夕佳 議員 ほし 星野 しんたろう 慎太郎 議員
い 飯島 てる 照明 議員 かん 神崎 まさる 勝 議員

Bグループ

(進行)こ 小泉 ひで 英樹 議員 とり 鳥海 なお 直樹 議員 う 鵜澤 おさむ 治 議員
かん 神崎 とし 利一 議員 うえ 上田 のび 信博 議員

Cグループ

(進行)ほそ 細貝 まさ 正安 議員 あらか 荒木 ひろし 博 議員 い 伊藤 たけ 竹夫 議員
むら 村嶋 しょう 照等 議員

※グループ編成は変更となる場合があります。

第 2 部(オンライン方式) 出席議員

副議長 かいほ しげき 海保 茂喜

常任委員会

◎:委員長 ○:副委員長

	出席委員					
総務	○ <small>なかじま けいすけ</small> 中島 圭介	<small>あらかわ さくら</small> 荒川 さくら	<small>あきやま しのぶ</small> 秋山 忍	<small>かいほ しげき</small> 海保 茂喜		
教育民生	○ <small>くずう たかひろ</small> 葛生 孝浩	<small>べつぷ ひろたか</small> 別府 弘隆	<small>あいづ もとこ</small> 会津 素子	<small>みずかみ ゆきひこ</small> 水上 幸彦		
経済環境	○ <small>ふじさき ゆういち</small> 藤崎 勇一	<small>いいじま しげかず</small> 飯嶋 重一	<small>ゆだ きよし</small> 油田 清			
建設水道	○ <small>きざわ まさひろ</small> 鬼澤 雅弘	<small>いちやま たかし</small> 一山 貴志	<small>いしわた たかはる</small> 石渡 孝春	<small>うつのみや たかあき</small> 宇都宮 高明		

特別委員会

	出席委員					
空港対策	◎ <small>うつのみや たかあき</small> 宇都宮 高明	<small>くずう たかひろ</small> 葛生 孝浩	<small>ふじさき ゆういち</small> 藤崎 勇一	<small>みずかみ ゆきひこ</small> 水上 幸彦		
	<small>かいほ しげき</small> 海保 茂喜					

意見交換

Aグループ

(進行)なかじま けいすけ中島 圭介 議員 ふじさき ゆういち藤崎 勇一 議員 みずかみ ゆきひこ水上 幸彦 議員
うつのみや たかあき宇都宮 高明 議員

Bグループ

(進行)べつぷ ひろたか別府 弘隆 議員 いいじま しげかず飯嶋 重一 議員 あらかわ さくら荒川 さくら 議員
かいほ しげき海保 茂喜 議員 いしわた たかはる石渡 孝春 議員

Cグループ

(進行)あいづ もとこ会津 素子 議員 くずう たかひろ葛生 孝浩 議員 いちやま たかし一山 貴志 議員
あきやま しのぶ秋山 忍 議員 ゆだ きよし油田 清 議員

※グループ編成は変更となる場合があります。

タイムスケジュール

内 容	時 間	備 考
開会・挨拶	5分	開会あいさつ、出席議員紹介
委員会報告	15分 ※各3分	(常任)総務/教育民生/経済環境/建設水道 (特別)空港対策
	10分	第1部:第1委員会室、第3委員会室へ移動
	(休憩含む)	第2部:ブレイクアウトルームの設定
	10分	質疑
意見交換	30分	テーマ:『よりよい地域にするためには』 ～防災、地域コミュニティ、子育てなど～
		(休憩 10分)
	30分	フリートーク
閉会	5分	閉会あいさつ

委員会一覧

議会に提出された議案等をより専門的・効率的に審査するため、委員会が設置されています。

	調査事項
総務 常任委員会	企画政策部、総務部、財政部、空港部、会計室、監査委員、 選挙管理委員会、消防、議会の所管に関する事項、 他の常任委員会の所管に属さない事項
教育民生 常任委員会	市民生活部、福祉部、こども未来部、健康推進部、教育委員会の 所管に関する事項
経済環境 常任委員会	シティプロモーション部、環境部、経済部、農業委員会の 所管に関する事項
建設水道 常任委員会	土木部、都市部、水道部の所管に関する事項
空港対策 特別委員会	成田国際空港に関すること

市議会の役割

市議会の役割

地方公共団体には、その議決機関として、住民が選挙した議員によって構成される議会が置かれています。

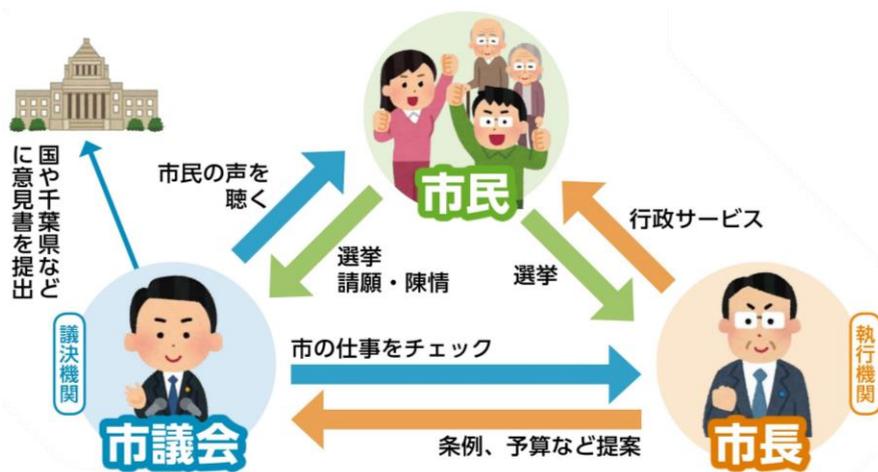
毎日生活していくために必要な道路の建設や管理、ごみの処理などは、市の仕事であり、そのほかにも市の仕事はたくさんあります。

これらは本来、市民がみんなで考え、検討すべきですが、現実の問題として市民全員で行

っていくことは困難です。そこで選挙によって市民の代表者である議員(代表制)を選びます。そして、選ばれた議員が集まって市民生活の様々な問題点を審議して解決策を考え、市の予算や条例を決めています。



市民と市長と市議会の関係(二元代表制)



市議会は、市長の行政運営をチェックするとともに、提案された市の進む方向性や仕事の中身を決定(議決)する機関です。この決定をもとに、市長は実際の仕事を進めます。

市議会と市長は、お互いに独立した機関として、対等な立場でそれぞれの権限を尊重し合い、より良いまちづくりのための市政の推進に努めています。

議会の権限

市議会は地方自治法に基づき様々な権限が認められています。

議決権

条例の制定・改廃、予算の決定、決算の認定、契約締結等の決定

選挙権・同意権

市議会の議長・副議長等の選挙、副市長・監査委員等の同意

検査権及び監査請求権

市の事務の執行状況を書類等により検査し、監査委員に監査を請求

調査権

市の事務を調査、必要に応じ関係者の出頭や証言、記録の提出を請求

意見書提出権

市の公益に関わる事務について国・県等に対し意見書を提出

市議会で行われている会議

市議会には定期的に行われる定例会と必要がある場合に開かれる臨時会があり、市長が招集します。いずれの場合も、会期を定め、その期間中に本会議や委員会を開き、議案の審議などの議会活動を行います。

定例会は3月、6月、9月、12月の年4回開くことになっています。

本会議

議員が議場に集まって会議をするのが「本会議」で、市議会の意思を決める大切な役割を持っています。また、市政全般についての質問(一般質問)をすることができます。



常任委員会

議会に常設されている委員会で、条例や予算などの議案や請願・陳情の審査を行います。委員の任期は2年です。



特別委員会

必要に応じて特別に設置される委員会です。現在、「空港対策特別委員会」を設置しています。

また、新年度の予算審査には「予算特別委員会」を、決算審査には「決算特別委員会」を設置することが慣例となっています。

議案審議の流れ

本会議①



市長から、議案の提案理由の説明の後、議案の内容ごとに担当する委員会へ振り分けます。

委員会



担当部署から、議案の説明を受け、議員から質疑をするなどして専門的に審査します。

本会議②



各委員会の審査結果を報告の後、議案等について賛成か反対かを多数決で決定します。

会議の様子はインターネットでも見ることができます

市議会では、インターネットで本会議のライブ中継と録画中継をしています。また、委員会もライブ中継を行っています。スマートフォンやタブレットでも気軽に視聴することができますので、ぜひご利用ください。



議会中継
QRコード

物価高騰の支援策に関する予算等を審査(令和5年12月定例会)

議案 令和5年度一般会計補正予算

市制施行70周年記念事業におけるJR成田駅前イルミネーション等の経費として1,500万円、物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり7万円を支給するための経費として7億1,659万9,000円、ふるさと納税寄付金が当初の見込みを上回ることから、返礼品に係る経費として3,356万8,000円の増額となるなど、補正後の総額は690億9,239万9,000円となります。

主な質疑

Q 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業について、令和5年6月に1世帯3万円の給付金を支給しているが、世帯数の増減はあるのか。

A 令和5年6月の給付金と同様、令和5年度の住民税均等割が非課税である世帯が対象となるが、今回の給付金では、課税者から扶養を受けている方だけの世帯は対象としていない。また、家計急変世帯について、これまで支給を行って

きたが、今回の給付金では、国から住民税非課税世帯には7万円の給付金、納税者には4万円の定額減税、納税額が4万円に満たない低所得者の世帯には4万円以上の恩恵が受けられるよう調整しているとの報道もあったことから、対象とはしていない。このことにより、令和5年6月の給付金の対象は1万800世帯であったが、今回の給付金の対象は9,800世帯としている。

所管事務 国家戦略特区制度における新たな特例措置の認定

本市で創業を希望する外国人が在留資格「経営・管理」を取得するに当たり、通常は上陸時に求められる事業所の確保などの要件について、本市が中小企業診断士等から意見聴取をした上で、創業活動に係る事業の計画が適正かつ確実

であることなどの確認を行うことにより、6カ月間要件確認を猶予する特例が認定されたとのことでした。



外国人の創業活動を支援

効率的な組織運営等を目的に、行政組織を変更(令和6年3月定例会)

議案 行政組織条例の一部改正

妊娠・出産・子育ての各ライフステージに応じたきめ細かで切れ目のない支援体制を推進するため、こども家庭センターを設置するほか、さらなる子育て支援の充実と地域医療の充実を図るとともに、新たな感染症への体制強化により

市民の健康増進を図ること等を目的として、健康こども部を分割し、こども未来部と健康推進部を新設します。また、本市を取り巻く諸課題に対しても組織的に対応するため、都市計画課内に交通政策室を新設し、持続可能な公共交通の構

築に向けた取り組みを進めるとともに、商工課を商工振興企業立地課に改め、企業立地を積極的に推進します。さらに、消防本部において、専門化・高度化する救急業務に対応するため、救急課を新設し、警防課に指揮指令課を統合します。

議案 市有財産の無償貸し付け(学校法人国際医療福祉大学)

令和6年4月の国際医療福祉大学成田薬学部の開学に伴い、大学が3年生から6年生までが学ぶ畑ヶ田校舎を国際医療福祉大学成田病院の敷地に建設するに当たり、当該校舎等の設置により見込まれる学生等の増加に伴う経済効果や、臨床薬剤師の育成による地域医療への貢献等の公益性に鑑み、引き続き市有地の無償貸し付けを行います。

主な質疑

Q 4月に薬学部を開学するこの時期になるまで、議会への報告がなかった理由は。

A 薬学部については、令和4年8月に、令和6年度の開学に向けた構想があることを大学から聞いていた。その後、大学において認可の申請等を進めていたが、詳細について示されることはなかった。畑ヶ田校舎の建設についても、大学

で業者の選定、見積もり、設計図面を整理していたが、建築費の高騰もあり業者が決まらず、令和5年12月まで正式な資料は示されなかった。このような状況から、議会へ報告できる内容が整理できず、今回のタイミングで議案を提出することとなった。

持続可能な地域公共交通の再構築に向け調査を実施(令和6年6月定例会)

議案 令和6年度一般会計補正予算

持続可能な地域公共交通の再構築に向け人流等ビックデータの分析等に要する経費として2,754万円、定額減税をしきれないと見込まれる納税義務者に調整給付金を支給するための経費として1億8,743万円の増額となるなど、補

正後の総額は671億6,451万9,000円となります。

主な質疑

Q 公共交通計画推進事業について、携帯電話の位置情報等の人流等ビックデータの分析を行う目的は。

A 今後の公共交通を検討する上で基礎となる、人の移動実態とニーズを把握するには、運行実績データを集めるだけでは不十分であり、公共交通を利用していない人も含めた、人の流れの全体を見える化することで、新たな公共交通体系を検討したい。

所管事務 (仮称)赤坂センター地区複合施設整備基本調査の報告

成田ニュータウンは、増加が見込まれる空港関連企業の従業員の受け皿としての役割や老朽化した団地の再生等も含めた住環境の再整備等が求められています。令和5年度には、市民ニーズ調査や民間事業者へのヒアリングを行い、中央公民館や図書館本館の再整備の検証や考察、複合施設に導入する機能等を検討したとのことでした。調査結果を踏まえ、将来ビジョンを「成田ニュータウンの再生の核となるにぎわいの拠点施設」とし、期待す

る役割として、子育て支援の充実、公共・公益サービスの充実、世代間交流の推進等を挙げており、子育て関連施設と図書館や文化学習施設等の連携強化による利便性の向上や民間のアイデアの活用によるにぎわいの創出を期待しているとのことでした。複合施設の配置や導入する機能等は、令和6年度に予定しているワークショップやサウンディング調査などを踏まえ、今後策定予定の基本構想や基本計画の

中でより具体的に検討していくとのことでした。



市民ニーズを調査するために行われたワークショップ

国際医療福祉大学成田薬学部畑ヶ田校舎の建設に補助(令和6年9月定例会)

議案 令和6年度一般会計補正予算

国際医療福祉大学が成田薬学部畑ヶ田校舎を整備するに当たり、整備費の一部を補助するための経費として2億円、宿泊税について県宿泊税への上乗せの必要性を検討するための経費として14万円を増額するなど、補正後の総額は691億4,170万5,000円となります。また、JR成田駅西口駐輪場基本設計について、令和6年度中の完了が見込めないため、繰越明許費を追加します。また、成田薬学部畑ヶ田校舎の整備費について、令和6年度に補助する2億円に加え、令和

7年度と令和8年度に最大19億円の補助をするための債務負担行為などを追加します。

主な質疑

Q 成田薬学部畑ヶ田校舎整備費の補助に当たり、19億円の債務負担行為を追加するとのことだが、令和7年度の予算編成や市民サービスに影響はないのか。

A 財源の75%が市債であり、經常の事業に対する影響は、非常に小さなものとなっている。また、継続事業として整備を進めてきた大規模事業の一部が令和6年度を

もって完了を迎えるなど、市民サービスに影響を与えずに持続的な財政運営を行うことは可能であると考えている。

Q JR成田駅西口駐輪場基本設計等委託料について、この時期に繰越明許費となった経緯は。

A 国の補助金の活用に当たり、公共発注の仕様と同程度の水準で設計・施工を行う必要が生じたことから、事業者と協議を進める中で、仕様書を改めて精査した結果、年度内の完了が困難となったためである。

所管事務 使用料・手数料の見直しに関する基本方針(案)

公共施設の使用料や各種行政サービスの手数料について、受益者負担の適正化を図る観点で一体的

に見直しを行うため、基本方針案を取りまとめました。今後、改定案の精査を進め、令和8年4月からの

条例施行を目指し、準備を進めていきたいとのことでした。

子ども館の休所日を変更(令和5年12月定例会)

議案 子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

子ども館では、乳幼児と保護者を対象に、子育て世帯の交流や子育て等に関する相談・援助等を行うなかよしひろばのほか、小学生から高校生までを対象に、放課後や学校の休校日に集う居場所としてふれあいひろばを設置しています。子ども館を含めた公共施設の多くが月曜日を休所日としていることから、子どもや子育て世帯が利用したいときに利用できる場を拡充

するに当たり、子ども館の休所日を年末年始と毎月第3水曜日に変更します。

主な質疑

Q 子ども館の休所日を毎月第3水曜日とした根拠は。

A 公津の杜なかよしひろばや三里塚なかよしひろばの休所日と重ならず、曜日別の利用状況を考慮するとともに、ゴールデンウィーク、年末年始に重ならない時期

として、毎月第3水曜日を休所日とした。



子ども館のなかよしひろば

議案 国民健康保険税条例の一部改正

子育て世帯の経済的な負担の軽減や次世代育成支援等を行うため、出産被保険者の産前産後期間における国民健康保険税の所得割額および均等割額の軽減を行います。対象は令和5年11月以降に出産した被保険者となります。

主な質疑

Q 産前産後保険税軽減措置制度の申請は、どのように行うのか。

A 制度の適用を受けるためには、窓口での申請を原則としている。申請時には、単胎か多胎かを確認する必要があるため、母子手帳を

持参してもらうことを考えている。なお、妊娠により来庁することが難しい場合には、郵送で受け付けるほか、Webフォームで申請ができるよう整備を進めている。

所管事務 いのち支える自殺対策計画の素案

本市では健康増進計画において、休養と心の健康づくりを基本施策として、自殺予防に対する取り組み

を進めてきましたが、本市における現状の把握と分析により、自殺対策の施策をさらに推進するため、

自殺対策計画を新たに策定することとした。

新設松崎保育園の開園日が延期(令和6年3月定例会)

議案 保育所設置条例の一部を改正する条例の一部改正

4月1日に小規模保育事業所としての開園を予定していた松崎保育園では、建設資材の不足により資材の調達が困難な期間等があり、工期を延長するため、開園日を延期し、開園まで現園舎で運営を行います(3月定例会後、新設松崎保育園は、令和6年5月1日に開園することが決定しました)。

主な質疑

Q 条例の施行日を公布日から起算して9カ月を超えない範囲内とした理由は。

A 条例の公布日である令和5年9月27日から起算すると、令和6年6月26日までに施行することとなる。新設の松崎保育園は、5月1日の開園を目指しているが、天候等の影響により、再度、工期を延長

する場合でも、6月までには開園できるとの判断により、そのような規定とした。



新設松崎保育園

所管事務 物価高騰による給食費の改定及び児童生徒の給食費の据置き措置

学校給食で使用する食材の価格が上昇している中、献立を工夫することで食材費を節減するとともに、令和5年度までは補正予算を編成し補填していました。しかし、現在の食材価格の上昇を考慮した

場合、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食を実施することが困難であり、年間を通じた計画的な献立の検討ができないため、令和6年度からは給食費の引き上げを行います。なお、市立小中

義務教育学校と幼稚園における児童生徒の値上げ分は、保護者の経済的な負担軽減策として市で負担しますが、教職員等は14%の引き上げを行います。

中学校の体育館に空気調和設備を設置(令和6年6月定例会)

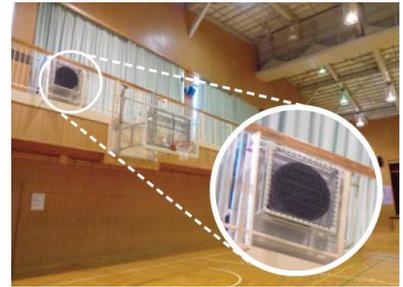
議案 市有財産の取得(空気調和設備)

児童生徒の熱中症対策として、成田中学校ほか7校の屋内運動場などにリース方式にて、空気調和設備を整備します。

主な質疑

Q 市内全校への一斉導入について、検討は行ったのか。

A 今回設置する台数よりも多く設置する場合、設置箇所数が多いため対応が困難である。まずは、早期開設避難所となる学校に設置し、その後、部活動等で使用頻度が高い中学校への整備を進めているところである。



下総みどり学園の空気調和設備

所管事務 成田小学校改築工事基本設計

建築後60年余りが経過し、老朽化が進む成田小学校の改築に向け、建物の構造や配置、各階のレイアウト等の基本設計をまとめたとのことでした。校舎は、屋内運動場や地域開放スペース、児童ホームがある2階建ての北棟と教室や職員室等

がある4階建ての南棟で構成しており、エレベーターの設置や多目的トイレを各階に配置するなど、バリアフリーに配慮した計画としていきます。また、脱炭素化の観点から、勾配屋根部分に太陽光パネルを設置し、ZEB Ready の認証取得を予

定しているとのことでした。なお、令和7年度にプールの解体と建設工事に着手し、令和10年度に新校舎の供用を開始します。その後、旧校舎の解体やグラウンドを整備し、事業完了は令和11年度を目指しているとのことでした。

要望書を提出

中学校や義務教育学校における、令和7年9月以降の休日の部活動の地域への完全移行に当たり、家

庭の経済状況にかかわらずスポーツや文化芸術活動の機会に差が生じることのないよう方策を検討す

ることなどの要望事項を取りまとめ、市に提出しました。

学校給食センター本所を再整備(令和6年9月定例会)

議案 成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正

平成児童ホームの新築工事と改修工事により、新たに整備する定員40人の施設の名称を平成第三児童ホームと定め、令和7年1月までに開所します。また、既存の平成児童ホームの定員を50人から40人に、平成第二児童ホームの定員を30人から40人に変更し、供用を開始します。また、本城児童ホー

ムの新築工事により、新たに整備する定員40人の施設の名称を本城第三児童ホームと定め、令和7年4月1日より開所します。

主な質疑

Q 待機児童の状況と新たな児童ホームの計画は。

A 市全体の児童ホームの待機児童は、5月1日時点で69名である。

今回開所する平成児童ホームと本城児童ホームの待機児童は、解消する見込みであるため、その待機児童19名が減少する予定である。また、今後の児童ホームの整備予定については、成田小学校の改築工事にあわせ、成田児童ホームの増設を予定している。

議案 成田市学校給食センター建設工事請負契約の締結

昭和49年の建設から50年が経過し、老朽化が著しい学校給食センター本所を下方地区の愛光園跡地に建設します。新たに整備する学校給食センター本所は、成田中学校、久住中学校、西中学校、中台中学校、吾妻中学校、玉造中学校の6校に配食するセンター方式の学校給食

施設であり、調理能力は最大2,500食となります。令和6年度から令和8年度にかけて工事を行い、令和8年度2学期からの供用開始を目指しています。



学校給食センター本所(完成イメージ)

東小学校跡地複合施設が4月1日から供用開始(令和5年12月定例会)

議案 東小学校跡地複合施設の設置及び管理に関する条例の制定

東小学校跡地で整備を進めているパークゴルフ場と併設する複合施設について、パークゴルフ場に先行して、令和6年4月1日より複合施設の供用を開始し、市民の健康増進、スポーツ活動の促進、地域社会における福祉の増進に資する公の施設として適正な管理を行います。他のスポーツ施設では月曜日を休館としている施設が多いこと

から、利用者の利便性の向上を図るため、休館日を火曜日とします。なお、供用開始後は、令和6年度末頃に完成するパークゴルフ場と複合施設を一体として、指定管理者制度の導入を予定しています。

主な質疑

Q 施設の名称を、東小学校跡地複合施設とした経緯は。

A 複合施設は、旧東小学校区にあるり、十余三、長田、堀之内の3区で構成されているため、特定の区の名前を入れるのではなく、東小学校跡地複合施設という名称にした。この名称は、約1年間の暫定で使用し、パークゴルフ場を供用する際に改めて施設全体の名称を設定したいと考えている。

所管事務 卸売市場集客施設棟整備及び運営事業における事業者公募の結果

日本の食文化を含めたさまざまな情報を発信する拠点であるとともに、新たな観光拠点としての役割を担う集客施設棟を整備・運営する事業者の募集を行い、優先交渉権者を選定したとのことでした。世界の道の駅として、本市をはじめ千葉県産農水産物や国内外の名産品等の販売、フードコートを併設

した物販エリアのほか、新鮮な食材を使用した料理や機内食などを提供するレストラン、最新の農業体験施設見学も可能な加工場などを整備していくとのことでした。整備は2期に分けて実施し、第1期の開業は令和8年10月、第2期の開業は令和13年11月を予定しているとのことでした。



集客施設棟の完成イメージ図

消費生活センターの開所時間を延長(令和6年3月定例会)

議案 消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の一部改正

消費生活センターでは、消費生活相談員を配置し、消費生活の安定や向上を目的に消費生活に関する相談事業等を行っています。近年、相談内容は多様化、複雑化しており、解決までに時間を要する事案が増加傾向にあることや、消費生活センターへの相談は午前中に多く、千葉県消費者センターや県内他市の消費生活センターの多くが午前9時から相談を受け付けていることから、市民サービスの一層の

向上を図るため、消費生活センターの開所時間を現行の午前9時30分から午前9時に変更します。



消費生活センター(市役所3階)

主な質疑

Q 開所時間を延長することで、相談件数の増加等に対応できるのか。

A 現在は消費生活相談員5名のうち、1日当たり3名の体制としているが、今後、対応が困難な状況になった場合には、増員等も含めて検討していきたい。

議案 新清掃工場関連付帯施設アクセス道路築造工事(地盤改良工)請負契約の締結

新清掃工場関連付帯施設整備に伴うアクセス道路を築造するため、土壌性状を安定させる地盤改良工事を実施します。本工事は令和6年10月末までの完成を予定しており、完成後はアクセス道路盛土工事を実施します。

主な質疑

Q 低入札価格調査を行ったとのことだが、その内容は。

A 調査内容としては、設計仕様等に適合しているか、積算内訳書の積算根拠が適正か、法令や契約上の基本事項に違反がないかなど

を提出資料に基づいて確認し、事業者へのヒアリング等を行った結果、契約内容に適合した施工が可能であると判断した。

成田エアポート東雲パークゴルフ場の供用開始に向けて(令和6年6月定例会)

議案 成田エアポート東雲パークゴルフ場の設置及び管理に関する条例の制定

令和7年3月に完成を予定しているパークゴルフ場と令和6年4月1日からすでに供用を開始しているパークゴルフ場に併設する複合施設を一体的に管理を行うため、市民の健康増進、スポーツ活動の促進、地域社会の福祉の増進につながる公の施設として適正な管理を行うとともに、指定管理者制度を導入するため、新たに条例を制定します。

主な質疑

Q 成田エアポート東雲パークゴルフ場という名称は、どのようなプロセスで決まったのか。

A 十余三区、堀之内区、長田区との地域協議の場において、市が名称案を提示し、地域の意見を伺い決定した。



整備中の成田エアポート東雲パークゴルフ場

所管事務 中台運動公園における体育館の休館及び25メートル水泳プールの閉鎖

体育館では、給排水管やシャワーブース、トイレブース、受水槽などの改修工事に伴い、令和6年9月1日から令和7年7月31日まで体育館全体を休館して工事を行う予定とのことでした。また、25メートル水泳プールでは、改修工事を進めており、プール底面の塗膜を除去したところ、想定以上に下地の劣化

が目立ったことから、確実な施工を行うための調査を行った結果、モルタル補修など新たな作業等が追加となったため、令和6年度のプールの開場日までに工事を完了できなくなったとのことでした。プール開場期間中に並行して工事を行うことを検討したものの、塗装時に臭いが発生することから、令和6年度

のプール開場期間中は、25メートル水泳プールを閉鎖するとのことでした。なお、幼児用プールと50メートル水泳プールは使用可能であり、50メートル水泳プールを半分に区切り柵を設けた上で可動床の一部を低学年児童も利用可能な水深に調整するとのことでした。

中台運動公園体育館の休館期間が変更(令和6年9月定例会)

所管事務 中台運動公園における体育館の休館期間の変更

中台運動公園体育館は、給排水設備の改修工事のため、令和6年9月1日から令和7年7月31日まで休館する予定でしたが、入札が不調になったことから、令和7年2月28日までは開館し、令和7年3月1日から令和8年2月28日まで休館します。なお、令和7年1月に再度

入札を行う予定であり、その結果等により休館期間が変更になる場合もあるとのことでした。



中台運動公園体育館

所管事務 新清掃工場関連付帯施設整備事業

成田富里いずみ清掃工場から発生する熱エネルギーを活用して、余熱を温水などとして利用する余熱利用施設を本格的に PFI 事業として進めていくに当たり、PFI 法の規定に基づき、特定事業の選定、民間事業者の募集選定に関する事項等を定めた実施方針案を取りまとめたとのことでした。事業対象施設は、プール、トレーニングルーム、スタジ

オなどの運動施設、温泉を主体とした温浴施設、任意提案の施設、外構などを予定しています。また、事業方式は、PFI 手法のうち、民間事業者が施設を建設し、施設完成直後に市に所有権を移転して、民間事業者が維持管理や運営を行う BTO 方式としており、事業期間は契約締結日から令和 26 年 3 月末までとしています。なお、実施方針

案は事業者の意見を確認した上で、令和6年12月に正式な実施方針として公表を予定しているとのことでした。令和7年度には、選定事業者を募集・決定し、事業契約を締結後、令和8年度から令和11年度にかけて施設の設計や建設工事が行われるとのことでした。

物価高騰に伴い経費を増額(令和5年12月定例会)

議案 水道事業会計補正予算

並木町配水場改修事業における継続費の補正について、近年の労務単価の上昇や資材価格の高騰な

どの影響により、令和6年度の年割額を増額します。



並木町配水場

議案 橋梁下部工事(西三里塚大清水線)2工区請負契約の変更

市道西三里塚大清水線の畑ヶ田地先に新設する橋梁の下部構造となる橋台の設置に当たり、樹木の伐採後に地形等の調査を実施したところ、設計時の施工条件が工事現場と一致せず、施工スペースな

どを見直す必要が生じたことに伴い、変更契約を締結します。

主な質疑

Q 樹木を伐採する前の段階で想定できなかったのか。

A 測量調査などを行い、詳細な地形や表面地盤の状態などを整

理して、効率的で安全な周辺環境に配慮した計画としているが、設計時に全ての条件を反映することは難しく、過大な積算とならないよう、最低限の数量を見込んだものである。

所管事務 (仮称)吉倉・久米野土地区画整理事業の進捗状況

成田空港の更なる機能強化をはじめ、空港周辺地域への関連企業の立地等に伴う新たな人口増加に適切に対応するため、吉倉・久米野地区において、組合施行の土地区画整理事業により都市機能や住環

境の整備を図ることを目的に、新たなまちづくりの実現に向けて取り組んでいます。事業区域は約45ヘクタールを想定し、関係する多くの地権者からの賛同を得て、令和5年10月29日に土地区画整理組

合設立準備会が結成されたことでした。また、準備会結成に伴い、市に対して土地区画整理法に基づく技術的援助請求があったことから、事業協力者の募集に向けて準備を進めているとのことでした。

安心・安全な郷部大橋の整備に向けて(令和6年3月定例会)

議案 橋梁修繕工事(郷部大橋)(第1径間他)請負契約の変更

コンクリート製の橋脚のひび割れ補修に当たり、改めてひび割れの数量を検査したところ、設計時より損傷が進行し、補修の対象となるひび割れの数量が増加したことに加えて、令和5年夏の猛暑に伴い、現場作業員の労働環境と作業効率を確保したため、防護服の増量などの安全対策費を増額します。

主な質疑

Q 具体的な変更内容は。

A 橋脚のひび割れ補修については、令和3年度に行った点検時より損傷が進行していたことから、補修の数量が増えたこと。また、作業員が着用する防護服について、当初は約1,200組を予定していたが、夏の猛暑により、現場作業員

の労働環境と作業効率を確保するために、約1,100組を増量した。



修繕工事中の郷部大橋

所管事務 市道東町吉倉線におけるスマートインターチェンジ設置構想の検討状況

大学病院を核とした新たな空港周辺のまちづくりでの利便性の向上に加えて、広域道路ネットワークとの接続強化による防災機能の向上等を見込み、スマートインターチェンジの設置に向けた調査、検討を進めています。土地利用の可能な範囲が狭いこと等から、当初は高速道路への乗降箇所を2カ所に分

けた配置としており、鉄道を横断するための橋梁構造が高額であることが課題でしたが、将来交通量を推計、解析した結果、成田ジャンクションとの距離が近く、成田空港や茨城方面に行く場合、安全な走行に課題があることが新たに分かったことでした。これらの課題を解決するため、東京方面への乗降

に限定したーフインターチェンジの検討を進めており、国が主体で整備を行う無人のスマートインターチェンジに加えて、市が主体で整備を行う有人の地域活性化インターチェンジも視野に入れ、費用対効果の検証や形状の検討を行っていることでした。

整備が進む市道西三里塚大清水線(令和6年6月定例会)

議案 橋梁下部工事(西三里塚大清水線)1工区請負契約の変更

現在工事を進めている市道西三里塚大清水線のうち、畑ヶ田地先に新設する橋梁の橋脚を2基設置する工事において、作業ヤードの地盤を調査した結果、橋脚基礎工事のために必要な地盤強度が得られなかったため、地盤改良工と土留工を実施する必要が生じたこと等により、変更契約を締結します。

主な質疑

Q 杭打ち機械の設置場所の地盤強度が足りないとのことだが、事前に地盤調査を実施しなかったのか。

A 橋脚の基礎を設置する上で、土質調査などの地盤調査は実施している。しかし、設置場所である田んぼの盛土造成後に地盤面を調査した結果、杭打ち機械の設置に必要な地盤支持力が得られなかったため、地盤改良工事を行うものである。

Q 完成時期について、遅れはないのか。

A 整備計画では、令和9年度の完成を目標としていたが、橋梁工事が2橋残っており、今回の橋梁工事は3カ年の継続費を設定していることから、残りの2橋で6年近く

かかる計算となる。今後は、完了区間の部分的な供用の開始など、整備効果を早期に発現できるように、検討していきたい。



西三里塚大清水線の橋脚工事

所管事務 住宅耐震改修等補助制度の拡充

令和6年能登半島地震では、旧耐震基準により建てられた建物が甚大な被害を受けたことが報告されたことから、千葉県より耐震改修に係る補助制度の拡充を検討する

よう通知があったとのことでした。これに伴い、耐震化の促進のため、耐震改修等に係る補助率と補助上限額の引き上げ、旧耐震基準の木造住宅の耐震改修工事を段階に分

けて行う二段階耐震改修の補助対象化、耐震診断補助や耐震改修補助において事業者等の補助金代理受領制度を導入するとのことでした。

長寿命化に向けて補修工事を実施(令和6年9月定例会)

議案 橋梁修繕工事(大山1号橋・大山2号橋)請負契約の締結

橋梁長寿命化修繕計画に基づく点検結果により、大山1号橋は、鉄製の橋桁に腐食が見られたことから、防さび処理や塗装の塗り替えを行うとともに、ひび割れなどの補修工事を行います。また、大山2号橋は、鉄筋コンクリート製の橋桁にコンクリートの剥離や鉄筋の露出が見られることから、ひび割れなどの補修を行います。なお、工事完了

は、令和9年3月26日を予定しています。

主な質疑

Q 車両の通行が多い場所だが、交通規制はどのようになるのか。

A 基本的な作業としては、橋の下部と側面に足場を組み、車両通行帯以外での作業になるため、道路上での車両の規制は行わずに、

作業を進めていく。ただし、短期間ではあるが、舗装の打ち替え工事を行うため、全面通行止めによる作業がある。周辺ホテルの送迎バスなどへの影響などもあるため夜間工事とし、規制を行う際には、地元回覧や看板などによる周知を行い、利用者には、できる限り影響のないように進めていきたい。

議案 橋梁下部工事(西三里塚大清水線)2工区請負契約の変更

現在工事を進めている市道西三里塚大清水線のうち、畑ヶ田地先に新設する橋梁の橋台を2基設置する工事において、賃金等の急激な変動が生じたことに伴い、受注者よりインフレスライド請求があり、資材・労務単価の見直しを行ったこと、地盤調査の結果、機械設置に必

要な地盤強度が得られなかったため、地盤改良工を実施する必要が生じたことなどにより、変更契約を締結します。

主な質疑

Q 資材費や人件費は、どれくらい上昇しているのか。

A 昨年から今年にかけて、土木工事で使用する労務単価は、約6%上昇している。また、材料で使用する生コンクリートを例にすると、昨年度から約20%上昇している。

国内線旅客数が過去最高の水準に(令和5年12月定例会)

報告 成田空港の現状と更なる機能強化の取り組み

成田空港の旅客数の推移では、国内線において、2023年9月は約71万人で、単月ではコロナ禍前を上回る過去最高の水準となっているとのことでした。また、現在、第8貨物ビルの新設工事を行っており、新たな貨物ゲートと県道44号線に接続する道路を整備し、2024年10月に供用を開始する予定とのことでした。更なる機能強化の進捗状況等では、防音工事や移転補償などの環境対策等について説明がありました。

主な質疑

Q 内窓設置工事について、設計の段階で遅れが生じているとのことだが、対策等は行っているのか。

A 事業主体である公益財団法人成田空港周辺地域共生財団によると、事業を実施している業者などのヒアリングで、他の防音工事と内窓設置工事を併せて実施した際の設計監理費が少なく、設計会社が設計を引き受けたがらない状況が確認されたため、設計監理費の

見直しについて検討中とのことである。また、成田市においても、設計業務を改善するための検討を進めるよう、強く要望している。



第8貨物ビルの完成イメージ図

報告 環境省への要望活動

平成27年度より毎年、睡眠妨害を評価できる指標を追加し、実態に即した基準値とするよう環境省

へ要望しており、令和5年度においても11月8日に、成田空港の更なる機能強化の取り組みに伴い発着

回数が増加し、夜間騒音の影響の拡大が懸念されることなどを訴え、要望書を提出したとのことでした。

報告 騒音地域における環境整備調査の進捗状況

地域と空港の共生の実現に向けて実施している環境整備調査について、より良い地域づくりのために必要な取り組みを把握するためのアンケート調査を実施し、さらに多

くの騒音地域住民の意見を伺うため、インターネットを活用したアンケート調査を実施するとのことでした。また、現時点での要望や地域振興策の方向性などについて、ヒアリン

グ調査を実施する予定であり、具体的な振興策の検討に向けた基本方針を令和5年度中に策定する予定とのことでした。

内窓設置工事等の設計監理費を見直し(令和6年3月定例会)

報告 成田空港の現状と更なる機能強化の取り組み

成田空港の旅客数の推移について、国際線では、インバウンド需要が好調で、直近12月は約244万人と、コロナ禍前の79%まで回復

している状況とのことでした。更なる機能強化の進捗状況等では、住宅防音工事や内窓設置工事などの環境対策の進捗状況や、住宅防音

工事における助成限度額の改定等について説明がありました。

報告 『新しい成田空港』構想検討会

『新しい成田空港』構想については、2月6日に第6回検討会を開催し、旅客施設についての議論を行ったとのことでした。目指すべき姿として、直行需要や乗り継ぎ需要を取り込み、世界と繋がる多様なネットワークをもつ国際ハブ空港を実現することを示した中で、ターミナルの規模は、出発ロビーの投影面積を15万平方メートルから20万平方メートル程度と想定している

が、さらにコンパクトになるよう検討を進めるとのことでした。

主な質疑

Q これまでにない新しい旅客体験を提供し、地域・社会との連携拠点としての役割を目指しているが、どのような施設を考えているのか。

A ターミナルの前面エリアを活用した例として、商業施設については検討会においても評価をいただいている。また、地域の方々から

も、旅行に行かずとも足を運べるような施設について声をいただいております。今後、検討を深掘りしていきたい。



旅客施設のイメージ図

エンジントラブルにより貨物機が緊急着陸(令和6年6月定例会)

報告 6月4日に発生した重大インシデント

[国土交通省からの報告]

6月4日午前10時16分に成田空港を離陸したポーラーエアカーゴ752便のエンジンに不具合が発生し、緊急事態を宣言の上、着陸した事案について、到着後の点検でエンジン内部の部品の破損やエンジンのケースに穴が確認されたとのことでした。本件は、重大インシ

デントに該当することから、運輸安全委員会による原因等の調査が行われており、当面の間、空港会社と実施している機体チェックの実施回数を増やし、エンジン回りの確認を重点的に行うとのことでした。

[成田市からの報告]

住民の生命、安全を脅かす重大な航空事故につながりかねない事態

であることから、市長が会長を務める成田空港圏自治体連絡協議会より、国土交通省航空局、成田空港事務所、成田国際空港株式会社、成田国際空港航空会社運営協議会に対し、原因究明、再発防止、安全運航の徹底について、強く申し入れを行ったとのことでした。

報告 『新しい成田空港』構想検討会

令和6年6月までに検討会を9回開催し、中間取りまとめで示した、ターミナルの集約化、貨物の物流の集約化、最適なアクセスの実現、地域づくり・まちづくりの4つの方向性について議論を進めたとのことでした。新ターミナルの東側半分の完成を2030年代前半、出発ロビー機能や各種検査機能などの機能の集約を2030年代後半とし、新貨物地区は2030年代初頭の供

用を目指しているとのことでした。

主な質疑

Q 地域振興策について、今後どのように進めていくのか。

A まちづくりの進め方は、行政の考えや、住民の考えが重要であると認識している。空港会社が一方的に推し進めるのではなく、協力しながら取り組むものであるため、住民の声を聴きながら、今後の構想に取り入れていきたい。



新旅客ターミナルと新貨物地区の配置イメージ

安全運航の徹底等を強く申し入れ(令和6年9月定例会)

報告 8月13日に発生した航空事故

[国土交通省からの報告]

8月12日午後9時39分に離陸したアトラス航空7106便の油圧システムに不具合が発生したことなどにより、緊急事態を宣言の上、翌13日午前1時12分に着陸した事案について、到着後の点検で左側の主脚タイヤの破裂と機体の損傷が確認されました。運輸安全委員会による原因等の調査が行われてお

り、当面の間、空港会社と実施している機体チェックの実施回数を増やします。

[成田市からの報告]

住民の生命、安全に甚大な影響を及ぼす非常に重大な事案であり、6月に発生した重大インシデントから立て続けに事案が発生したため、8月15日に市長が会長を務める成田空港圏自治体連絡協議会より、

国土交通省航空局、成田空港事務所、成田国際空港株式会社、成田国際空港航空会社運営協議会の4者に対し、今回の事案についての原因究明、再発防止、安全運航の徹底について、強く申し入れを行うとともに、経過の迅速な報告を求めました。

報告 我が国の国際競争力の強化に向けた成田空港を核とした物流・産業拠点の形成等に関する要望書

成田空港の更なる機能強化を生かし、わが国の国際競争力強化を目的に、成田空港へのアクセス向上等について、国の積極的な取り組みを求めるため、7月29日に岸田

総理に対し、千葉県と成田空港圏自治体連絡協議会の連名で要望書を提出したとのことでした。後日開催された国家戦略特別区域諮問会議では、総理から関係省庁に対し、

地元自治体と連携して、国家戦略特区制度の活用や関連インフラ整備を含め、総合的な支援策を取りまとめるよう指示があったとのことでした。

報告 成田空港周辺の地域づくりに関する「実施プラン」の見直し

成田空港周辺の地域づくりに関する「基本プラン」に基づき策定した実施プランは、策定後も不断の

見直しを行う成長する実施プランとしており、『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0の公表など、空港内

外の状況に変化があったことから、見直しを実施したとのことでした。

アンケートご協力のお願い

議会報告会に関する意見・感想を募集します

本日は議会報告会にご参加いただきありがとうございました。今後の議会報告会の参考とするため、皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。なお、アンケート結果は、後日、市議会ホームページに公表いたします。



第1部(対面方式)参加の方

受付で資料と一緒に配付したアンケート用紙にご記入の上、出口付近の回収ボックスへ、ご提出ください。

なお、アンケート用紙に記載されているQRコードより、アンケートサイトで回答いただくことも可能です。

第2部(オンライン方式)参加の方

終了時にアンケートサイトのURLを送付いたします。そちらからご回答くださいますようお願いいたします。

なお、アンケートの回答は、令和6年11月14日(木)までをお願いします。

ご不明な点がございましたら、議会事務局までお問い合わせください。

成田市議会だより「みんなのなりた」ご存知ですか

市議会では、定例会・臨時会の概要をはじめ、市議会全般にわたる活動を「議会だより『みんなのなりた』」で皆さんにお知らせしています。毎定例会終了後の年4回、新聞折り込みで皆さんのご家庭にお届けするほか、パソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。

アプリ「マチイロ」で読む

スマートフォンアプリ「マチイロ」で登録をいただくと発行日に通知が来ますので、読み忘れることがなくなります。こちらのQRコードから登録することができます。



マチイロ
QRコード

電子ブックで読む

市議会ホームページでバックナンバーを公開しています。電子ブック版とPDF版がありますので、パソコンやスマートフォンでご覧ください。

(<https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/index0413.html>)



議会だより
QRコード

